

平成28年3月期 第2四半期決算概要

平成27年11月12日

会 社 名 ソニー損害保険株式会社

(URL <http://www.sonysonpo.co.jp/>)

代 表 者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 丹羽 淳雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 村上 敏也 TEL(03)5744-0320

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期(中間期)の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1)経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	正味収入保険料		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年 9月中間期	47,574	4.0	2,751	19.9	1,991	16.8
26年 9月中間期	45,752	3.3	3,434	19.6	2,392	29.4

	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
	円	銭	円	銭
27年 9月中間期	4,978	42	-	-
26年 9月中間期	5,980	91	-	-

(2)財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年 9月中間期	164,906	27,212	16.5	68,030 06
27年 3月期	157,919	24,741	15.7	61,853 15

(参考)自己資本 27年9月中間期 27,212百万円 27年3月期 24,741百万円

2. その他

(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	無
以外の会計方針の変更	無
会計上の見積りの変更	無
修正再表示	無

(2)発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数	27年9月中間期	400,000株	27年3月期	400,000株
期末自己株式数	27年9月中間期	-株	27年3月期	-株
期中平均株式数(中間期)	27年9月中間期	400,000株	26年9月中間期	400,000株

1. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当中間会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
現金及び預貯金	10,738	6,979
有価証券	111,809	123,743
有形固定資産	3,539	4,083
無形固定資産	7,084	7,050
その他資産	19,294	17,486
未収金	12,931	10,768
その他の資産	6,363	6,718
繰延税金資産	5,452	5,563
資産の部合計	157,919	164,906
負債の部		
保険契約準備金	122,173	128,307
支払備金	35,665	36,921
責任準備金	86,508	91,385
その他負債	8,787	7,074
未払法人税等	2,005	1,279
その他の負債	6,781	5,795
退職給付引当金	1,130	1,199
役員退職慰労引当金	33	37
賞与引当金	927	938
特別法上の準備金	124	136
価格変動準備金	124	136
負債の部合計	133,178	137,694
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	20,000	3,389
利益剰余金	16,610	1,991
株主資本合計	23,389	25,380
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,351	1,831
評価・換算差額等合計	1,351	1,831
純資産の部合計	24,741	27,212
負債及び純資産の部合計	157,919	164,906

(2) 中間損益計算書

(単位 : 百万円)

	前中間会計期間		当中間会計期間	
	(自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月30日)		(自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 9 月30日)	
経常収益	46,406		48,250	
保険引受収益	45,774		47,601	
(うち正味収入保険料)	45,752		47,574	
(うち積立保険料等運用益)	22		27	
資産運用収益	617		631	
(うち利息及び配当金収入)	626		648	
(うち有価証券売却益)	12		9	
(うち積立保険料等運用益振替)	22		27	
その他経常収益	14		17	
経常費用	42,971		45,498	
保険引受費用	32,027		33,468	
(うち正味支払保険金)	22,420		23,033	
(うち損害調査費)	3,397		3,568	
(うち諸手数料及び集金費)	701		732	
(うち支払備金繰入額)	1,105		1,256	
(うち責任準備金繰入額)	4,401		4,877	
資産運用費用	0		2	
(うち有価証券売却損)	0		2	
営業費及び一般管理費	10,940		12,025	
その他経常費用	3		2	
経常利益	3,434		2,751	
特別利益	-		-	
特別損失	28		12	
固定資産処分損	17		0	
特別法上の準備金繰入額	11		12	
価格変動準備金繰入額	11		12	
税引前中間純利益	3,406		2,738	
法人税及び住民税	1,742		1,052	
法人税等調整額	728		305	
法人税等合計	1,014		747	
中間純利益	2,392		1,991	

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	20,000	20,000	20,000	18,828	18,828	21,171
会計方針の変更による 累積的影響額	-	-	-	16	16	16
会計方針の変更を反映した 当期首残高	20,000	20,000	20,000	18,844	18,844	21,155
当中間期変動額						
中間純利益	-	-	-	2,392	2,392	2,392
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-
当中間期変動額合計	-	-	-	2,392	2,392	2,392
当中間期末残高	20,000	20,000	20,000	16,451	16,451	23,548

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	246	246	21,418
会計方針の変更による 累積的影響額	-	-	16
会計方針の変更を反映した 当期首残高	246	246	21,402
当中間期変動額			
中間純利益	-	-	2,392
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	366	366	366
当中間期変動額合計	366	366	2,758
当中間期末残高	612	612	24,161

当中間会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					株主資本 合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金		利益剰余金 合計
当期首残高	20,000	20,000	-	20,000	16,610	16,610	23,389
当中間期変動額							
資本準備金の取崩	-	16,610	16,610	-	-	-	-
欠損填補	-	-	16,610	16,610	16,610	16,610	-
中間純利益	-	-	-	-	1,991	1,991	1,991
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-
当中間期変動額合計	-	16,610	-	16,610	18,601	18,601	1,991
当中間期末残高	20,000	3,389	-	3,389	1,991	1,991	25,380

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,351	1,351	24,741
当中間期変動額			
資本準備金の取崩	-	-	-
欠損填補	-	-	-
中間純利益	-	-	1,991
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	479	479	479
当中間期変動額合計	479	479	2,470
当中間期末残高	1,831	1,831	27,212

(4) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間		当中間会計期間	
	(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前中間純利益 (は損失)	3,406		2,738	
減価償却費	1,248		1,244	
支払備金の増減額 (は減少)	1,105		1,256	
責任準備金の増減額 (は減少)	4,401		4,877	
退職給付引当金の増減額 (は減少)	73		68	
役員退職慰労引当金の増減額 (は減少)	5		3	
賞与引当金の増減額 (は減少)	63		11	
価格変動準備金の増減額 (は減少)	11		12	
利息及び配当金収入	626		648	
有価証券関係損益 (は益)	12		6	
有形固定資産関係損益 (は益)	10		0	
無形固定資産関係損益 (は益)	6		-	
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (は増加)	2,299		1,822	
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (は減少)	1,436		1,206	
小 計	10,556		10,173	
利息及び配当金の受取額	719		767	
法人税等の支払額	1,911		1,783	
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,364		9,157	
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有価証券の取得による支出	19,433		31,869	
有価証券の売却・償還による収入	10,630		20,151	
資産運用活動計	8,802		11,717	
営業活動及び資産運用活動計	561		2,559	
有形固定資産の取得による支出	576		661	
その他	918		867	
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,297		13,247	
財務活動によるキャッシュ・フロー				
財務活動によるキャッシュ・フロー	-		-	
現金及び現金同等物に係る換算差額	-		-	
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	933		4,089	
現金及び現金同等物の期首残高	8,017		12,124	
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,084		8,034	

2. その他情報

損益状況の対前期比較

(単位：百万円)

期 別 科 目		前中間会計期間	当中間会計期間	比較増減	増減率
		(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		
元受正味保険料(含む収入積立保険料)		45,069	46,963	1,893	4.2 %
(元受正味保険料)		(45,069)	(46,963)	(1,893)	(4.2)
経	保険引受収益	45,774	47,601	1,826	4.0
	(うち正味収入保険料)	(45,752)	(47,574)	(1,821)	(4.0)
	保険引受費用	32,027	33,468	1,440	4.5
	(うち正味支払保険金)	(22,420)	(23,033)	(612)	(2.7)
	(うち損害調査費)	(3,397)	(3,568)	(171)	(5.0)
常	(うち諸手数料及び集金費)	(701)	(732)	(30)	(4.3)
	資産運用収益	617	631	14	2.3
	(うち利息及び配当金収入)	(626)	(648)	(22)	(3.5)
	(うち有価証券売却益)	(12)	(9)	(2)	(23.1)
	資産運用費用	0	2	2	87,239.7
損	(うち有価証券売却損)	(0)	(2)	(2)	(87,239.7)
	営業費及び一般管理費	10,940	12,025	1,084	9.9
(保険引受に係る営業費及び一般管理費)		(10,902)	(11,988)	(1,085)	(10.0)
その他経常損益		11	15	4	36.2
益	経常利益	3,434	2,751	683	19.9
	(保険引受利益)	(2,843)	(2,144)	(699)	(24.6)
特別損益	特別利益	-	-	-	-
	特別損失	28	12	15	55.9
	特別損益	28	12	15	-
税引前中間純利益		3,406	2,738	667	19.6
法人税及び住民税		1,742	1,052	689	39.6
法人税等調整額		728	305	422	-
法人税等合計		1,014	747	266	26.3
中間純利益		2,392	1,991	400	16.8
諸比率	正味損害率	56.4%	55.9%		
	正味事業費率	25.4%	26.7%		

(注) 1. 保険引受利益 = 保険引受収益 - (保険引受費用 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ± その他収支
なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などであります。

2. 諸比率は次の算式によっております。

$$\text{正味損害率} = (\text{正味支払保険金} + \text{損害調査費}) \div \text{正味収入保険料} \times 100$$

$$\text{正味事業費率} = (\text{諸手数料及び集金費} + \text{保険引受に係る営業費及び一般管理費}) \div \text{正味収入保険料} \times 100$$

種目別保険料・保険金

元受正味保険料

(単位：百万円)

種 目	期 別	前中間会計期間 (自 平成26年 4月 1日 至 平成26年 9月30日)			当中間会計期間 (自 平成27年 4月 1日 至 平成27年 9月30日)		
		金 額	構 成 比	増減率	金 額	構 成 比	増減率
火 災		119	0.3	3.3	199	0.4	66.2
海 上		-	-	-	-	-	-
傷 害		4,277	9.5	3.7	4,321	9.2	1.0
自 動 車		40,671	90.2	3.2	42,442	90.4	4.4
自動車損害賠償責任		-	-	-	-	-	-
合 計		45,069	100.0	3.3	46,963	100.0	4.2

正味収入保険料

(単位：百万円)

種 目	期 別	前中間会計期間 (自 平成26年 4月 1日 至 平成26年 9月30日)			当中間会計期間 (自 平成27年 4月 1日 至 平成27年 9月30日)		
		金 額	構 成 比	増減率	金 額	構 成 比	増減率
火 災		16	0.0	80.0	28	0.1	73.5
海 上		84	0.2	22.8	22	0.0	73.7
傷 害		4,411	9.6	3.7	4,461	9.4	1.1
自 動 車		40,568	88.7	3.3	42,349	89.0	4.4
自動車損害賠償責任		671	1.5	10.2	712	1.5	6.2
合 計		45,752	100.0	3.3	47,574	100.0	4.0

正味支払保険金

(単位：百万円)

種 目	期 別	前中間会計期間 (自 平成26年 4月 1日 至 平成26年 9月30日)			当中間会計期間 (自 平成27年 4月 1日 至 平成27年 9月30日)		
		金 額	増減率	正 味 損害率	金 額	増減率	正 味 損害率
火 災		2	340.6	64.8	0	65.9	45.3
海 上		73	5.0	86.8	100	36.4	449.6
傷 害		1,128	11.7	28.6	1,207	7.1	30.1
自 動 車		20,616	4.9	58.8	21,096	2.3	57.9
自動車損害賠償責任		601	10.4	89.5	628	4.6	88.2
合 計		22,420	3.8	56.4	23,033	2.7	55.9

リスク管理債権

該当事項はありません。

有価証券関係

1. 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

種 類	前事業年度 (平成27年3月31日)			当中間会計期間 (平成27年9月30日)			
	貸借対照表 計上額	時 価	差 額	中間貸借対照表 計上額	時 価	差 額	
時価が貸借対照 表計上額を超え るもの	公 社 債	68,986	77,952	8,965	70,225	78,619	8,394
	外 国 証 券	197	222	24	197	221	24
	小 計	69,183	78,174	8,990	70,422	78,841	8,418
時価が貸借対照 表計上額を超え ないもの	公 社 債	-	-	-	-	-	-
	合 計	69,183	78,174	8,990	70,422	78,841	8,418

2. その他有価証券

(単位：百万円)

種 類	前事業年度 (平成27年3月31日)			当中間会計期間 (平成27年9月30日)			
	貸借対照表 計上額	取 得 原 価	差 額	中間貸借対照表 計上額	取 得 原 価	差 額	
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えるもの	公 社 債	30,042	29,951	91	38,566	38,444	121
	株 式	2,548	729	1,819	3,190	729	2,461
	小 計	32,591	30,681	1,910	41,756	39,174	2,582
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えないもの	公 社 債	8,648	8,658	10	10,508	10,517	9
	そ の 他	1,385	1,385	-	1,055	1,055	-
	小 計	10,033	10,044	10	11,563	11,572	9
合 計	42,625	40,725	1,899	53,320	50,747	2,573	

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当中間会計期間 (平成27年9月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	36,650	40,767
資本金又は基金等	23,389	25,380
価格変動準備金	124	136
危険準備金	82	87
異常危険準備金	11,344	12,846
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	1,709	2,316
土地の含み損益	-	-
払戻積立金超過額	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2+R_5+R_6}$	11,641	12,047
一般保険リスク (R ₁)	10,465	10,660
第三分野保険の保険リスク (R ₂)	-	-
予定利率リスク (R ₃)	86	91
資産運用リスク (R ₄)	1,101	1,310
経営管理リスク (R ₅)	371	261
巨大災害リスク (R ₆)	737	1,033
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	629.6 %	676.7 %

注。「単体ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条(単体ソルベンシー・マージン)および第87条(単体リスク)ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出された比率です。

<単体ソルベンシー・マージン比率>

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・こうした「通常の予測を超える危険」を示す「単体リスクの合計額」(上表の(B))に対する「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(すなわち単体ソルベンシー・マージン総額：上表の(A))の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたものが、「単体ソルベンシー・マージン比率」(上表の(C))であります。
- ・「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。

保険引受上の危険 (一般保険リスク) (第三分野保険の保険リスク)	：保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険(巨大災害に係る危険を除く)
予定利率上の危険 (予定利率リスク)	：実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
資産運用上の危険 (資産運用リスク)	：保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
経営管理上の危険 (経営管理リスク)	：業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記 ~ 及び 以外のもの
巨大災害に係る危険 (巨大災害リスク)	：通常の予測を超える巨大災害(関東大震災や伊勢湾台風相当)により発生し得る危険
- ・「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(単体ソルベンシー・マージン総額)とは、損害保険会社の純資産(社外流出予定額等を除く)、諸準備金(価格変動準備金・異常危険準備金等)、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・単体ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。